

広報

わかさ

Wakasaka University Weekly

味覚の秋を掘り起こす

ののほな保育園の園児が奥本哲郎さん（玉置）の
畑で芋づまいも掘りをしました。（9月9日）

10

2005

No. 6

国内最大の文化の祭典

国民文化祭へ向けて

着々と準備が進んでいます



1か月後に迫った「第20回国民文化祭・ふくい2005」。今年で20回目を迎える国民文化祭は「福のくにかから ふくらむ文化 羽ばたく未来」をテーマに、10月22日（土）から11月3日（祝）までの13日間、県内各地で開催されます。

国民文化祭は、昭和61年度の東京大会から開催している国民の文化の祭典で、「文化の国体」とも言われています。全国各地でさまざまな文化活動を行っている人々が集まり、発表し、観演し、交流します。その国民文化祭が、今回は福井県で開催されます。県内全市町村を会場として、音楽・演劇・伝統文化・美術などさまざまな分野の事業が盛り込まれます。若狭町では「縄文ロマンパーク」と「熊川宿」の2つの会場で開催し、文化の祭典を彩ります。

10月23日（日）

縄文遺跡が眠る三方の地で繰り広げられる縄文の世界

「縄文文化フェスティバルin若狭みかた」

10月30日（日）

若狭●街道熊川宿の食文化を体験

「越前・若狭食の祭典（鯖街道）」

「いっぷく時代村」同時開催

マスコットキャラクターの リュウリュウ

恐竜王国の福井県をイメージし、しっぽには県花である水仙が付けられています。平成15年開催の「第27回全国高等学校総合文化祭」や平成16年開催の「第17回全国スポーツレクリエーション祭」と共通のキャラクターです。



イメージソングは 中島みゆきさんの「糸」

国文祭ふくい2005のイメージソングは中島みゆきさんの「糸」です。今回の国文祭のコンゴプトも「糸」です。この歌が国文祭ふくい2005のホームページ [http://www.kokubun-fukui.jp] から試聴できます。

ガイドブックをご活用ください

国文祭ふくい2005についてや、全市町村のイベントなどが詳しく書かれたガイドブックが、教育委員会（上中・三方事務所）にあります。



近隣市町村で行われる国文祭

- 敦賀市○氏宿芸能の祭典（開港長裕五楽院）/10月29日（日）/プラザ高森 ○邦楽の祭典/10月29日（日）/敦賀市民文化センター ○季のフェスティバル/10月27日（木）～30日（日）/プラザ高森 ○文芸祭「俳句大会」/10月29日（土）/敦賀市民文化センター ○文芸祭「合同大会」/10月30日（日）/敦賀市民文化センター ○能楽の祭典/11月1日（祝）/プラザ高森
- 小浜市○春のフェスティバル（小浜市会場）/10月22日（土）～23日（日）/常高寺、羽賀寺、華通寺、福の湯ほか ○越前・若狭食の祭典/10月27日（木）～30日（日）/湯浅園若狭おぼろ食文化館ほか
- 高浜町○文芸祭「短歌大会」/10月29日（土）/美浜町総合体育館
- 名田庄村○民俗芸能の祭典「和太鼓フェスティバル」/10月29日（土）/名田庄中学校体育館
- 高浜町○若狭高浜舞臺の祭典/10月23日（日）/高浜町文化会館
- 大飯町○演劇祭（現代劇）in おおい/11月1日（祝）/大飯町総合市民センター



縄文文化を知りたい機会に

平成15年の「縄文博物館開館の年 DOKUOKI」のイベントを中心として開催された縄文文化祭は、今年もまた「縄文文化」の魅力を伝える機会として、再び開催される。その内容が、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」でも紹介される。その内容が、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」でも紹介される。



縄文文化フェスティバル企画委員会委員長・二浦正親さん(成膜、若)

町民の方こそ来てほしい

縄文文化フェスティバル in 若狭みかた

「縄文文化フェスティバル」は、半世紀の歴史があり、その中で多くの町民が参加しています。その中でも、町民の方こそ来てほしいという思いが、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。その理由が、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。

Interview



「縄文文化フェスティバル」は、半世紀の歴史があり、その中で多くの町民が参加しています。その中でも、町民の方こそ来てほしいという思いが、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。その理由が、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。

楽しむだけではありません

「縄文文化フェスティバル」は、半世紀の歴史があり、その中で多くの町民が参加しています。その中でも、町民の方こそ来てほしいという思いが、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。その理由が、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。

Interview

「縄文文化フェスティバル」は、半世紀の歴史があり、その中で多くの町民が参加しています。その中でも、町民の方こそ来てほしいという思いが、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。その理由が、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。



名物「山車行列」

「縄文文化フェスティバル」は、半世紀の歴史があり、その中で多くの町民が参加しています。その中でも、町民の方こそ来てほしいという思いが、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。その理由が、今回の「縄文文化フェスティバル in 若狭みかた」には込められています。



いっふく時代村実行委員会委員長 津川区長・石倉耕作さん(昭三)

区民がお待ちしています

越前・若狭食の祭典(福浜)

「共生と循環」の心～海沿いの響き、森の響き、そして縄文人の祈りが聞こえる～

縄文文化フェスティバル in 若狭みかた



パネルディスカッション

- 日時 10月22日(土) 13:00～16:00
- 会場 若狭三方縄文博物館 講座室
- テーマ「縄文の森に住む」
司会：山田昌久氏(首都大学東京助教授)
パネリスト：企画展示に関する各市町村担当者

前夜祭

- 日時 10月22日(土) 18:00～20:00
- 会場 縄文ロマンパーク
- 内容
復元竪穴式住居火入れ式 18:00～
ヨシ笛などによる屋外演奏会 19:00～



「縄文子どもミュージカル」の練習に励む「コロッコ少年少女合唱団」。団長は山下文子さん(横濱)

すべてが手作りのミュージカル

現代っ子が文脈「縄文時代」へタイムスリップ。そこは、現代とはかけ離れた世界。そこで子どもたちは何をみて、何を感ずるのか…必見です。
シナリオは指導者の吉田吉江さん(横井)が執筆、ミュージカル中の8曲全曲は尾崎栄美子さん(三方)が作曲、指揮は合唱団の指導者。本音の衣裳も自分たちで作成。出演は合唱団や団長の保護者など。すべてが手作りのミュージカルです。

企画展示

- 期間 10月22日(土)～11月3日(木) 9:00～17:00
- 会場 若狭三方縄文博物館 特別展示室
- テーマ「縄文住居の一生～家づくりから家のおわりまで～」
若狭町向笠の北寺遺跡のほか、北陸・東北の縄文遺跡で発見された住居と暮らしを紹介

記念講演

- 日時 10月23日(日) 13:00～15:00
- 会場 県立三方青年の家 多目的ホール
- テーマ「縄文人のアニミズム」
講師：梅原猛氏(縄文博物館館長、哲学者)
- テーマ「縄文の科学」
講師：小松左京氏(作家)
進行：小山修三氏(国立民族学博物館名誉教授)

縄文ステージ

- 日時 10月23日(日) 10:00～12:00
- 会場 縄文ロマンパーク
- 内容
開会行事 10:00～10:15
縄文ミニコンサート 10:15～11:00
縄文ファッションショー 11:00～13:30

縄文体験屋台村

- 日時 10月23日(日) 10:00～15:00
- 会場 縄文ロマンパーク
- 内容
各種の古代食(イノシシの丸焼きなど)のふるまい
縄文文化・遊び体験
縄文風弁当「縄文一膳」のお披露目(200食分)
その他、町内の朝市や各種団体の出店も予定

縄文子どもミュージカル

- 日時 10月23日(日) 15:00～16:00
- 会場 県立三方青年の家 多目的ホール
- 題名「気がつけば縄文ランド」
- 出演 コロッコ少年少女合唱団



越前・若狭食の祭典（鯖街道）

■日時 10月30日(日)9:00～16:00

■会場 熊川宿全域

食に関するイベント

いっぶく廻で葛湯のサービス	9:00～15:00
郷土料理の試食	10:00～15:00
餅つき（1回目）	11:00～12:00
餅つき（2回目）	14:00～15:00
郷土料理教室	12:00～13:30

そのほかのイベント

展示	9:00～16:00
朝市・物産展	9:00～15:00
山車巡行	10:00～11:00
時代行列	10:00～12:00
「紅太鼓」舞台発表	10:45～11:00
「撫子太鼓」舞台発表	11:45～12:00
「神楽舞」舞台発表	13:30～14:10
ブリキ金魚レース	11:00～11:45



郷土料理教室

NHK「きょうの料理」でおなじみの京料理「菊乃井」の店主・村田吉弘さんのトーク＆料理教室です。



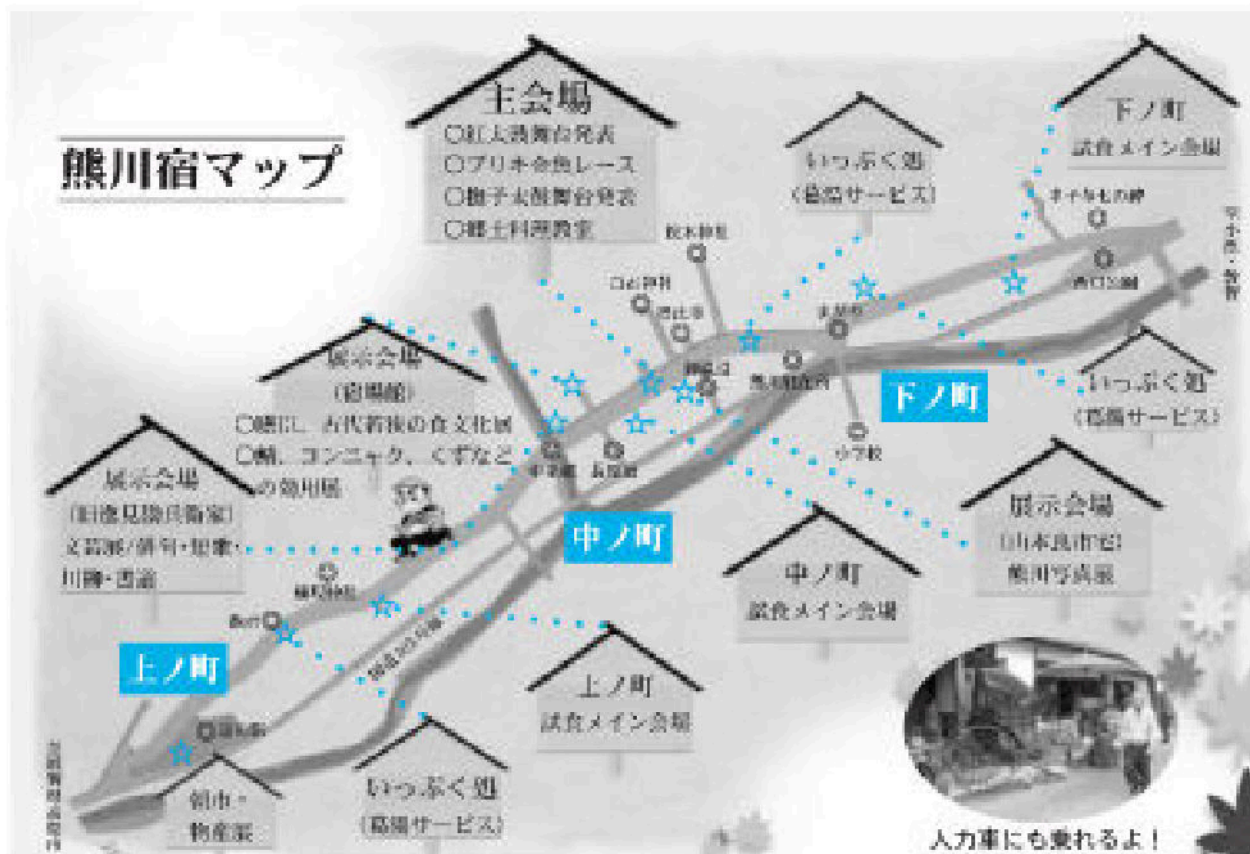
舞台発表

紅太鼓、撫子太鼓、神楽舞の舞台発表があります。いずれも町内の団体です。



ブリキ金魚レース

2レース行います。参加者には、レース終了後にブリキ金魚がもらえるよ。



まちの話題

吹田市と応援協定結ぶ

災害時における相互応援協定調印式(8/23)

8月23日、大阪府吹田市役所で「災害時における相互応援協定調印式」が行われました。この協定は、若狭町域内または吹田市内域内で大規模災害が発生した場合の相互応援に関する必要な事項を定めたものです。この日は、両市町の関係者らが出席し、協定書に調印。阪口善雄吹田市長と千田町長は「このような協定を結びことができ大変力強く思います。お互いの心の支えということで、実際に大きな災害が起こらないことを願っています。」とあいさつしました。



両市町の関係がさらに深まり、手を合わせる(左から)井口町議会議長、千田町長、阪口市長、山下市議会議長。

イラクから帰国

陸上自衛隊の小嶋士長が来庁(8/24)

常陸出身の陸上自衛隊陸士長・小嶋慎司さん(28歳)が派遣されていたイラク西部のサマワから帰国し、三万庁舎を訪れました。小嶋士長は、5月22日から8月13日まで「第6次復興支援群衛生隊」として派遣され、医療面の支援などを行っていました。「最高気温が



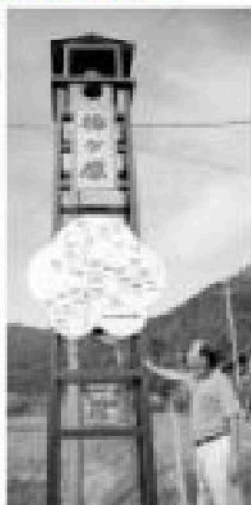
花束を受け取る小嶋士長

60度を超え、日差しが強かった」など、現地の状況や体験を職員らに話ってくれました。

梅の花がお出迎え

梅ヶ原に住宅案内図が立ちました

集落の入口で見かける「屋号」が入った住宅案内図。でも梅の花をかたどったものは梅ヶ原だけではなく、梅ヶ原は合併時に「河内」から行政区名を変更。集落名にふさわしいようにと、梅の花をかたどり、火の見やぐらのような案内図が立てられました。



梅ヶ原の住宅案内図

新線建設へ1,000人が集結

琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進期成同盟会総会(9/3)

上中と近江今津(滋賀県高島市)をつなぐ「琵琶湖若狭湾快速鉄道」の実現に向けて、期成同盟会の総会が開かれました。会場となった小浜市文化会館には濱市の各首長や地元選出県議、湯東英和高島市長ら関係者約1,000人が集結。鉄道活性化研究会の野沢太三理事長の講演やガンパロー三唱が行われ、新線建設の実現へ気勢をあげました。



※広報紙に「あなた」が写っていましたら役場企画情報課にご連絡ください。写真を差し上げます。(TEL:0770-45-9110)

強風でナシが落果

台風14号による被害(9/7)

台風による強風で、岩屋では収穫期のナシが、約15トン、全体の約3分の1が落果しました。被害に遭ったのは、前日から出荷が始まった「豊水」と、8日から出荷が始まる予定だった「20世紀」。ナシ畑を所有する瀬尾実さんは「今年は強風が吹くこともなく順調に実っていただけに残念」と家族らと拾い集めていました。



強風でたくさんの梨が落果した岩屋の梨畑

宇宙飛行士と交信

ARISSスクールコンタクト(9/8)

国際宇宙ステーションの宇宙飛行士とアマチュア無線機で交信する「ARISSスクールコンタクト」が小浜市中央公民館で開催されました。日本宇宙少年団若狭流星分団に所属する若狭町や小浜市などの小中学生13人が参加。無線機を使用し、「そこから台風が目が肉眼で見えますか」などの英会話を約9分間楽しみました。



英語で質問する上中中2年の古田和生さん(前列左)

また一步前進 高速道路

舞鶴若狭自動車道用地契約調印式(9/13)

鳥浜地区と三万地区の用地契約がまとまり、城文の里交流センターで調印式が行われました。今回契約の対象となったのは、区間延長約1.8キロ、用地面積約14万3,000平方メートル、地権者104人です。調印式には日本道路公団関係者や地権者らが出席し、契約書への調印が行われました。市内では、昨年12月に向笠地区が調印を交わしています。



鳥浜地区地権者会を代表して契約書に捺印する中村正彦会長と小畑博副会長

スポーツニュース

鳥浜が第1回の王者に

第1回若狭町長杯争奪軟式野球大会

第1回の若狭町長杯争奪軟式野球大会は今年5月から三万支部と上中支部に分かれて4級11チームが対戦。それぞれの支部で1,2位になった4チームで決勝トーナメントが行われました。8月28日にかみなが農村運動公園で行われた決勝戦では「鳥浜ウルヴィス」が「世久見」を5対4で下し、記念すべき優勝杯を手に入れました。



第1回大会を制した鳥浜ウルヴィス

健康カレンダー 10月

若狭町役場健康課 (TEL 0770-82-2503)

三方保健センター (TEL 0770-45-1563)

子どもカレンダー

※予防接種と各種教室は、どちらの会場でも受けられますのでご相談ください。

実施日	行事名	受付時間
5日(木)	げんキッズ活動日(※①)	10:00～12:00
7日(金)	妊婦教室 2か月児マザー教室	10:00～12:00
11日(火)	産科教室(産前・産後)	9:30
17日(月)	808 予防接種	13:30～14:00
18日(火)	おの相談日	13:00～15:30
20日(木)	げんキッズ活動日(※①)	10:00～12:00
26日(水)	4か月児健診 10か月児健診	13:00～13:30 13:30～14:00
毎日	子育て広場	キッズルーム開放

場所：パレア若狭

実施日	行事名	受付時間
13日(木)	ポリオ予防接種	13:30～14:00
24日(月)	ポリオ予防接種	13:30～14:00
31日(日)	ポリオ予防接種	13:30～14:00

場所：旧やすらぎセンター

実施日	行事名	受付時間
6日(木)	ポリオ予防接種	9:00～9:30
13日(木)	2歳児歯科健診	9:00～9:15
20日(木)	ポリオ予防接種 4か月児健診 10か月児健診・産科教室	9:00～9:30 13:15～13:30 13:15
29日(金)	3歳児健診	13:00～13:30
28日(金)	7か月児育児教室	9:30

場所：三方保健センター

成人カレンダー

実施日	行事名	場 所	受付時間
2日(日)	基本健診・肺・胃・大腸がん検診	パレア若狭	8:30～10:00
8日(月)	基本健診・肺がん検診 基本健診・肺がん検診	三方ふるさと会館 鳥浜・福文の里交流センター	9:00～10:30 13:00～14:30
	バランスボール教室(※②)	JAWがさ三宅基幹支店	13:30～
4日(火)	3歳がん検診・マンモグラフィ	向笠管理所	13:15～14:00
5日(水)	基本健診・肺がん検診 基本健診・肺がん検診	田名公会堂 佐古公会堂	9:00～9:30 10:00～11:00
12日(水)	胃がん検診 胃がん検診	南前、おのれあい会館 三方保健センター	8:00～8:45 9:15～10:00
13日(木)	3歳がん検診・マンモグラフィ	西田分館(西田管理センター)	13:15～14:00
14日(金)	基本健診・肺がん・胃がん検診	向笠管理所	8:30～10:30
19日(火)	基本健診・肺がん検診 胃がん検診	柳田生活改善センター 柳田生活改善センター	8:30～11:00 8:30～10:30
	基本健診・肺がん検診	南前、おのれあい会館	13:00～14:30
21日(金)	胃がん・大腸がん検診 胃がん・大腸がん検診 胃がん・大腸がん検診	麻生野さもの木会館 海上交流センター 山内集落センター	7:10～7:40 8:00～8:30 8:50～9:20
	婦人科検診	三宅公民館	13:30～
24日(月)	基本健診・肺がん検診 基本健診・肺がん検診	井筒おのれあいセンター 西田分館(西田管理センター)	9:30～11:00 13:00～14:30
	バランスボール教室(※②)	JAWがさ三宅基幹支店	13:30～
25日(火)	胃がん・大腸がん検診 胃がん・大腸がん検診 胃がん・大腸がん検診	若狭消防署上中分署(構) 瓜生集会所 末野創作館	7:10～8:10 8:30～8:50 9:10～9:30
31日(日)	胃がん・大腸がん検診 胃がん・大腸がん検診	杉山集落センター 堤集落センター	7:10～7:40 7:50～8:30

※①・・・子育てサークル「げんキッズ」の活動日です。問い合わせはパレア若狭内健康課へ (TEL 0770-82-2503)

※②・・・バランスボールサークル「にこやか会」の活動日です。問い合わせはパレア若狭内健康課へ

お願い

2日(日)の「基本健診・肺・胃・大腸がん検診」(パレア若狭)の駐車場は、上中病院裏をご利用ください。

子育て支援センター



○わかば保育園 (9:00～)

4日 わんぱくハイキング

11日 いきいき広場

18日 エプロンシアター

25日 いきいき広場



○すくすく学級

9:30～12:00

5日 三方保健センター

19日 三方児童館

○すくすくひろば

9:30～11:30

4日 明倫保育園

26日 みそみ保育園



このコーナーでは、その月に3歳を迎える町内にお住まいの男の子・女の子に登場していただいています。ご応募いただいた方のお掲載しています。

今回は平成14年10月生まれの3歳になるお子さまです。

HAPPY
BIRTH DAY

3歳

で～す



山下 彰雅くん

10月8日生まれ(彦子)
親:和夫・亜理紗さん
毎日虫に釘付け!弟がかわいくてしかたがない彰雅です。

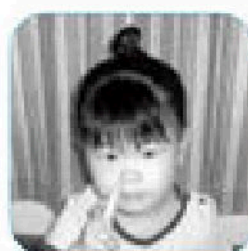
木下 晃佑くん

10月27日生まれ(美須)
親:健治・和美さん
電車が大好き!何回見てもあきないよ!



竹村 友社くん

10月9日生まれ(杉山)
親:恵弘・裕代さん
車とお菓子が大好き!でもパソコンは苦手なんだ～。



小畑 琴ちゃん

10月29日生まれ(上野)
親:三寿・有任さん
歌と踊りが大好き!!早く保育園いきたいな!



金田 権也くん

10月24日生まれ(カウ・イノ田生)
親:智之・晶子さん
妹のみくさん大好き!マジレンジャーにはまっています!

山中 慎太郎くん

10月25日生まれ(三万)
親:太郎・幸子さん
元気100%☆毎日やんちゃがんばっています!



「麻しん」および「風しん」の 予防接種が変わります

予防接種法の改正に伴い、来年4月1日からは麻しんと風しんの予防接種が以下のとおり変更になります。1歳以上7歳6か月未満で、麻しん・風しんの予防接種のどちらか一方（または両方とも）未接種のお子さまは、今年度中に完了してください。

4月以降は、麻しんまたは風しんワクチン単独接種は任意接種扱いとなります。

■予防接種法の改正内容(平成18年4月1日以降)

現 行: 生後12月から生後90月に至るまでの間に麻しんと風しんワクチンを1回づつ接種。

改正後: 麻しん風しん混合ワクチンを使用し2回(期)に分けて接種。

接種年齢

1期 生後12月から24月

2期 1期を受けた方を対象に小学校就学時(5歳以上7歳未満)

●問い合わせ 健康課/バリア若狭内・三万保健センター



高橋 いせきちゃん

10月29日生まれ(三宅)
親:浩郎・文代さん
ヒラメより大きな「いさぎ」です。

◇「3歳で～す」応募方法◇

今回は平成14年11月生まれのお子さまが対象です。写真と25字以内のコメントを添えて、企画情報課または上中サービス室にお持ちください。(E-mailでの送付も可。)10月6日(木)必着。
※対象となるお子さまに直接の募集案内はしてありません。この紙面上で募集案内をさせていただきますのでご了承ください。

●問い合わせ

企画情報課 (TEL 0770-45-9110)

E-mail: kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp

(E-mailでの送付の場合は受信確認のため、必ずお電話ください。)

集落の山からは、集落と三方湖が一望できます



※2枚の写真をつらけてあります

北庄・きたじょう

人口 52 人

世帯数 12 世帯

後方の山から集落を見下ると、三方湖の眺望がひろげてきます。湖畔には舟小屋が並び、季節ごとのたざざまいが目を楽しませてくれます。大変小さな集落ですが、かけがえのないふるさとです。

小原・おはら

人口 138 人

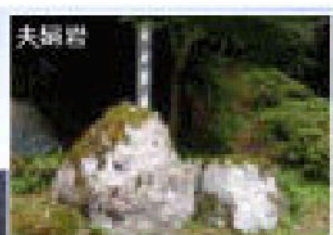
世帯数 27 世帯

家庭円満のご利益があるといわれる「夫婦岩」があります。その昔、2つ並んでいた岩を離したところ、泣き出したという言い伝えが残っています。この付近から湧き出した名水は、とてもおいしく、昔でも区民の生活用水として使われています。

集落風景



夫婦岩



下野本 ●

新しいまちを知ろう



子どもたちがみこしを飾り付けして集落内各戸を祈願し、廻り歩きます

下野木・しものぎ

人口 142 人

世帯数 31 世帯

下野木区は、若狭町の西の玄関口に位置し、野木山を背に野木川・北川の恵みを受ける自然豊かな集落です。毎年9月1日に「子どもみこし」が行われます。これは、遠絶えていたみこしが、壮年會の働きで復活したもので、今年で15年目を迎えました。

三宅・みやけ

人口 400 人

世帯数 112 世帯

三宅のお盆の行事として「六斎念仏」が毎年行われています。8月13、14日の二晩にかけて金戸を回り、仏壇の前で子どもたちが「いまばい」などの曲を踊ります。また平成19年に、区民の念願であった憩いの広場として「大森会館」が完成しました。



↑区民の憩いの広場「大森会館」

昭和48年に国選祝の無形民俗文化財に指定された「六斎念仏」↓



※集落からいたただ作成しています。成17年9月1日刊

若狭町全図



三方・みかた

人口 699 人

世帯数 238 世帯

三方駅を中央にして南北に広がる集落です。国道 21 号線沿いに三方石観世音が 있습니다。弘法大師が一夜にして彫りあげたとされる「片手観音像」がまつられています。この像は、手足の不自由な方にご利益があると伝えられ、参拝者が絶えません。



「三方石観世音」。山頂まで遊歩道があり、三方五湖や日本海が一望できる景観もあります。

運動会の昼休みに行われる風無形民俗文化財指定の「シテナ踊り」



鳥浜・とりはま

人口 867 人

世帯数 241 世帯

若狭町で人口と世帯数が一番多い集落です。毎年5月の最終日曜日には「ふれあい運動会」として全区民参加の行事が行われ、老若男女の親睦が図られます。昼休みに、「鳥浜伝統文化を守る会」の協力で「シテナ踊り」が行われ、区民の踊りの和が広がります。

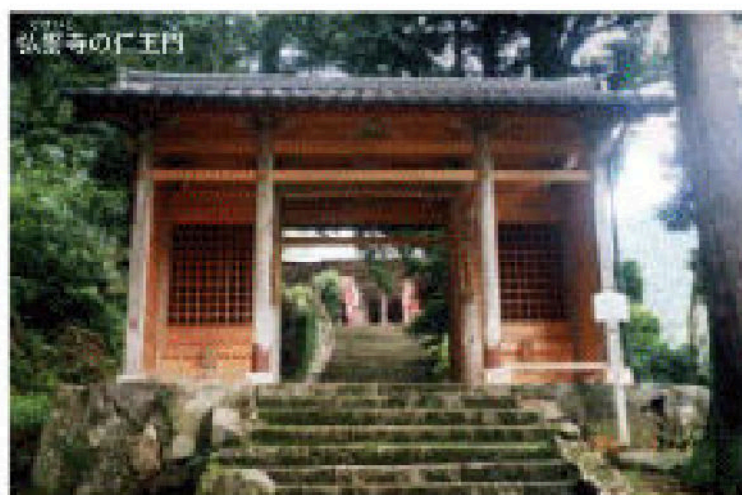
集落・自治会を紹介

東黒田・ひがしくろた

人口 103 人

世帯数 41 世帯

新町が誕生し、旧三方町の「黒田」から新しく「東黒田」となりました。集落にある神社の境内から「仁王門」をくぐり、杉の木立に囲まれたまっすぐな石段をあげると、若狭三十三観音第八番札所「知恩輪観世音菩薩」をご本尊とする「弘誓寺」があります。

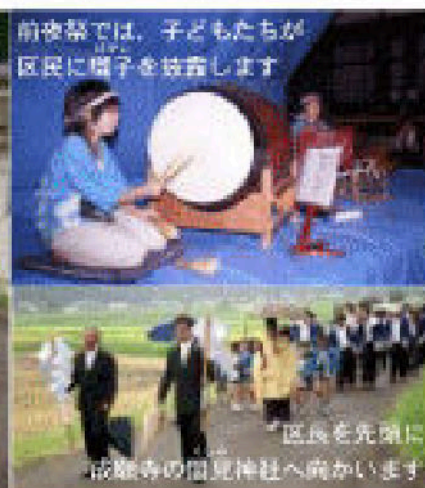


弘誓寺の仁王門



「秋祭り」

大鼓をたたきながら集落内を練り歩きます



前夜祭では、子どもたちが区民に囃子を披露します

区長を先頭に前夜祭の問答神社へ向かいます

白屋・しろや

人口 252 人

世帯数 73 世帯

三十三地区の最も南に位置する人情味豊かな集落です。毎年、秋祭りに向けて青年会や子ども会を中心に、籠子の練習に取り組みます。秋祭りの前日には前夜祭が行われ、小学生が籠子を披露したり、壮年会や婦人会の夜店が出たりして、区民の良いふれあいの場となっています。

いた情報をもとに人口・世帯数は平成のものですが、

和

～なごやかに～

若狭町長 千田千代和

「ガス化溶融施設の故障」

8月13日早朝、中西収入役から「エコクル美方が火災らしい」との電話があった。すぐに現場へ向かったが、激しい雷雨のためエコクルの方向がよく見えず、気ばかりが焦った。到着後、美方環境衛生センターの藤本所長と三方消防署の署員から状況報告を受けた。

「激しい雷で停電が起きたため排煙システムのモーターが起動しなくなった。そのため強制排煙ができず、煙が充満したのであって火災ではない」と聞き、胸をなでおろした。

そのまま豪雨による水防活動のため三方庁舎へ向かい、三方地域の状況報告を受けた。その後上中地域へも視察に向かった。向かう途中に藤本所長から電話が入った。「ガス化溶融施設の排煙ができなくなったため1,000度を越え

る煙が逆流し、ごみとコースを運ぶゴム製のベルトコンベヤーが焼けた。その箇所では火災が発生したので、消防署に消火してもらった」との連絡を受けた。

建物に異常はないものの、ベルトコンベヤーを修復しないと稼働できないため、すぐに復旧の手配をもらった。また、環境衛生組合議会と公害防止対策協議会の皆さんに、現地調査と状況説明をした。さらに施設の建設業者である「日立金属」を呼び、「雷ぐらいの停電でこのような事故が起きるとは、技術的に問題があるのではないか」と厳しく説明を求めた。

日立金属の説明によると、「事故原因を調べた結果、当時4回の停電が起きた。3回目までは自動復旧したが、4回目は復旧しなかったため、手動操作を行った。その手動操作の段階でミスがあったのが今回の原因であり、技術的なことが原因では

ない」とのことであった。そのため、現場業務を委託している「日本管財」に責任を追究しているところである。

その一方で、施設内の貯留槽には約2週間分のごみをためておけるが、本格復旧・稼働は9月15日となるため、敦賀・小浜両市にごみ処理をお願いした。また各ご家庭には、まだまだ不十分であった生ごみの分別を徹底するとともに、堆肥化施設を利用した資源リサイクルの協力を呼びかけた。

三方地域の皆さんにはご心配とご迷惑をおかけしたことに、心からお詫びを申し上げます。

また「生ごみ」を「可燃物」としてごみを出すことは手軽ではあるが、処理に多額の経費を要する。これからも面倒であってもきちんと分別をしていただきたい。「生ごみ」として出してもらうことで堆肥化に努め、さらにはごみ処理経費の削減に、ご理解とご協力をいただきたい。

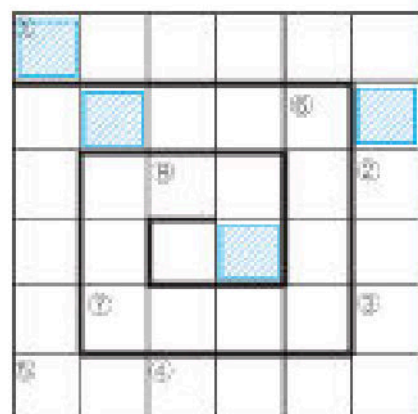
広報クイズ

しりとりうずまきクイズ

■応募方法■ キーワードを解いて、しりとりをしながらかいりにはことばを入れてください。4つある青いマスのあるマスと並べかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想やご意見、住所、氏名を書いて「〒919-1393 若狭町役場企画情報課」（住所は省略できます）まで送ってください。正解者の中から抽選で10人に図書券が当たります。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。締め切りは10月14日（金）必着です。

◇キーワード◇

- ① 10月1日に日本全国の住民に対して行う統計調査。
- ② 3月下旬から4月下旬にかけてきれいに咲きます。
- ③ 社長の愛称はホリエモン。
- ④ 今年、万博が開催された県名は、〇〇県。
- ⑤ 町内の小学5、6年生が、南越前町まで歩きました。
- ⑥ 10月30日に〇〇〇〇〇〇で「越前・若狭食の祭典」が開かれます。
- ⑦ 美しく長い羽を扇のように広げる鳥。動物園で見かけます。
- ⑧ 園児はこれを使って絵を書きます。図形の絵の具とも言われます。



ヒント：秋と言えば、〇〇〇〇の季節ですね。

こたえ

『〇〇〇〇』

広報クイズ9月号の答え「コシヒカリ」 ①ナゴヤカニ ②ニート ③トリハマカイツカ ④カズノコ ⑤コウノトリ ⑥リョカクキ(リョカクキ) ⑦キタジマ ⑧マントヒヒ ⑨ヒトミシリ